

静岡市清水区感染症発生動向

2016年 15週

集計期間 4/11-17

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症		1	2	1	1									5
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症			2	1	1	2		2	2	1		1		12
感染性胃腸炎		5	16	8	7	16	10	7	11	3	8	19	4	114
水痘						1			1					2
手足口病														
伝染性紅斑						1								1
突発性発疹		1	3	1		1								6
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎				1				2	1			1		5
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		1		1	3	2	2	2	1	1	1	4		18
小児科定点総数 163 増減 -26 前週比 86.2% 定点当たり 27.2 病院:開業医 7:156 増減 -3:-23														
内科Flu														2
インフルエンザ総数 20 増減 -6 前週比 76.9% 定点当たり 2.2 小児科:内科 18:2 増減 -7:+1														

総数163、前週の86.2%と減少です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比80.3%、定点当たり19と減少です。

ロタワクチン済みの子で、白色下痢の子に、迅速テストを施行したらロタ陽性でした。100%でないのは承知していますが、ちょっと残念でした。

2位は、インフルエンザ、前週比72%、定点当たり3と減少ですが、未だ流行中です。

3位は、溶連菌感染症、前週比100%、定点当たり2で、流行中です。

4位は、突発性発疹、前週比100%、定点当たり1でした。

以下は、定点当たり1未満ですが、

流行性耳下腺炎、RSが共に5名で目立ちます。hMPV、1名報告がありました。

内科も含むインフルエンザ、前週比76.9%と減少、9定点中、6定点から報告です。

小児科定点、B型18名のみ、内科定点、B型2名のみです。A型は、0になりました。

4/17小児科休日当番は、来院者79名、インフルエンザB型1名、胃腸炎10名、溶連菌6名とご報告いただいています。当番医の来院数は、増加傾向です。